allcinema

レッド、ホワイト＆ブルース（2003）

RED, WHITE AND BLUES

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー　音楽
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　93分
初公開日 2004/08/28
公開情報 日活

【キャッチコピー】
エリック・クラプトン、ローリング・ストーンズ、ビートルズ。
ブリティッシュ・ロックを生んだブルース

【解説】
　2003年にアメリカでブルース生誕100年を記念し、マーティン・スコセッシ製作総指揮のもと、音楽を愛する監督たちがアメリカの音楽のルーツであるブルースをそれぞれの熱き想いで綴った７本のドキュメンタリー集“THE BLUES Movie Project”の中の１本。自身ミュージシャンでもある「リービング・ラスベガス」のマイク・フィギス監督が、イギリスの音楽シーンを振り返り、ブリティッシュ・ロックのルーツとしてのブルースを検証していく。
　かつて人種差別が根強く残っていたアメリカでは、ブルースは“レイス・ミュージック”と呼ばれ、黒人の音楽として白人からは蔑まれ、白人が表立って聴くことはほとんどなかった。一方、第二次世界大戦後のイギリスでは、深刻な人種問題とは無縁の若者たちが、アメリカの黒人音楽であるブルースを偏見なく受け入れ、こぞって夢中になっていた。やがてそれはブリティッシュ・ブルースとして花開き、反対にアメリカでのブルースに対する評価のキッカケともなっていく。マイク・フィギス監督はこうした過程を、エリック・クラプトンやジェフ・ベック、ローリング・ストーンズらの貴重なインタビューやライヴ・シーンを交えて辿っていく。

【クレジット】

監督	マイク・フィギス	Mike Figgis	
製作総指揮	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese	
撮影	バリー・アクロイド	Barry Ackroyd	
出演	エリック・クラプトン	Eric Clapton	
	ジェフ・ベック	Jeff Beck	
	トム・ジョーンズ	Tom Jones	
	ヴァン・モリソン	Van Morrison	
	ルル	Lulu	
	Ｂ・Ｂ・キング	B.B. King	
	ビッグ・ビル・ブルーンジー	Big Bill Broonzy	
	ロニー・ドネガン	Lonnie Donegan	
	ジョージ・フェイム	Georgie Fame	
	クリス・ファーロー	Chris Farlowe	
	アレクシス・コーナー	Alexis Korner	（記録映像）
	シスター・ロゼッタ・サープ	Sister Rosetta Tharpe	（記録映像）
	ザ・ローリング・ストーンズ	The Rolling Stones	（記録映像）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.